

「水素・燃料電池工作コンクール」受賞作品

1 最優秀作品

(1) 小学生の部【1作品】



応募者名	岸和田市立東光小学校 東光WINGS
作品名	みらいにはばたけ！ウォーターバード
作品概要	水上飛行機をつくろうと取り組みました。 プロペラを水素燃料電池で動かします。ソーラーでスクリューを回しました。水素燃料電池がなくなったら、ソーラーを水素燃料電池につなぎ変えて充電します。重くて空はとびませんでした、水の上をスイスイ進ませることができました。

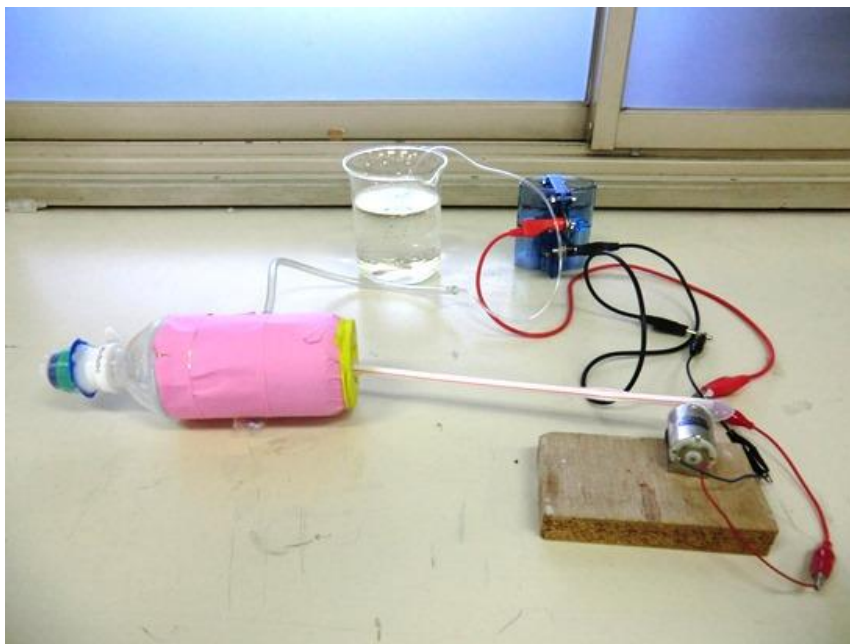
(2) 中学生の部【1作品】



応募者名	大谷中学校 1年明組
作品名	テーブルタップ H ₂
作品概要	燃料電池や光電池で発生する1V程の電気を昇圧回路で5Vに変換し、モバイルバッテリーに電気をためるようにしました。こうすることで、外出中にためた電気を家に帰ってから携帯電話に充電できるようになりました。

2 優秀作品

(1) 小学生の部【2 作品】



応募者名	吹田市立山田第五小学校 6年1組
作品名	水中ポンプ・クリーン
作品概要	水素燃料電池を使った水中ポンプ・クリーンは、エコでどこでも持ち運べるのが特徴のエアポンプです。電池が切れても、光電池で代用できるハイブリッド式です。水素電池を活用し、半永久的に使うことができます。

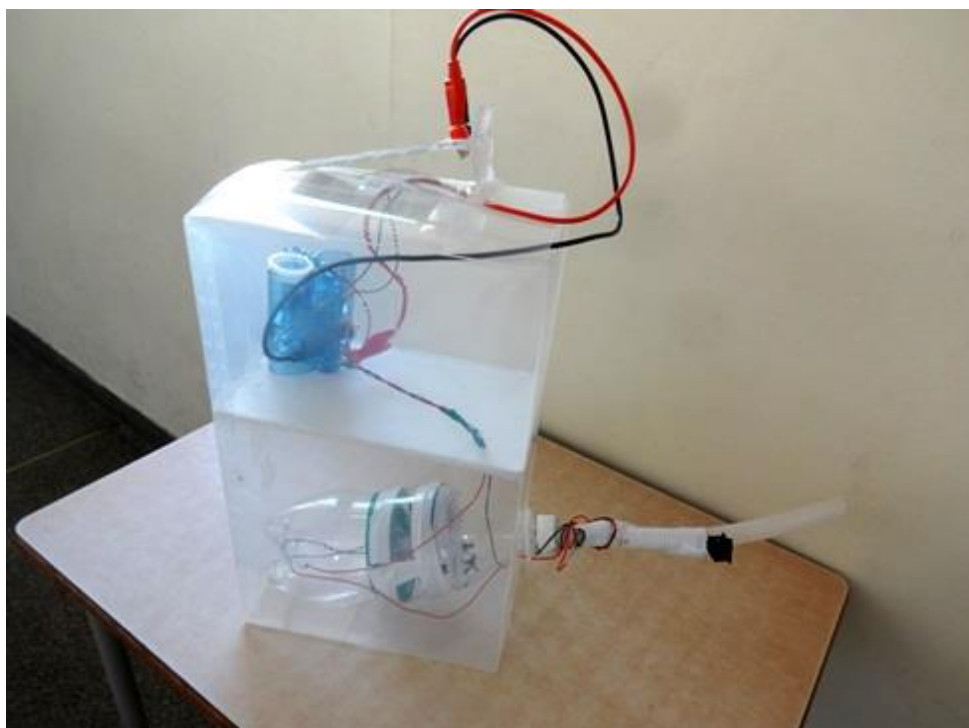


応募者名	ロボティクスラボ SMARTコース
作品名	水素エコロープウェイ
作品概要	夢洲と咲洲をつなぐ交通手段として、水素エコロープウェイを作りました。海水を蒸留水にした後、太陽光発電等で電気分解を行い、水素を作ります。製造した水素を用いて燃料電池から電力を生み出す仕組みになります。

(2) 中学生の部【2 作品】



応募者名	松原市立松原第六中学校
作品名	水素燃料電池船 六風（ムツカゼ）
作品概要	水素燃料電池船「六風」は、限りある地球資源を極力使用せず、地球環境にやさしい、未来の船を目指し作成しました。製作する上で工夫したのは、軽量化することと重心の位置を下げることに、スクリューの形状などです。



応募者名	八尾市立南高安中学校 マルチメディア部
作品名	すいそうじき
作品概要	「家庭で使う掃除機よりエコでコンパクト」というテーマで作りました。多くの部分に廃材を、発電には水素・燃料電池のみを利用したエコな掃除機が完成しました。軽い、いや、軽すぎるものしか吸えない掃除機です。